

著者プロフィール



鈴木 亮介

国立感染症研究所・ウイルス第二部・第五室室長
東京理科大学基礎工学研究科修了。製薬会社研究員、国立感染症研究所主任研究官、テキサス大学ガルベストーン校リサーチフェロー等を経て、2018 年より現職。
専門領域：肝炎ウイルス、フラビウイルス等の診断系およびワクチンの開発、疫学調査



河島 尚志

厚生中央病院病院長
東京医科大学卒業。北里研究所、フィラデルフィア小児病院で研鑽後、東京医科大学講師、准教授、小児科主任教授、消化器肝臓病、神経感染症、免疫疾患に精通し、臨床遺伝専門医でもある generalist。副院長、副学長、常務理事を歴任し、現職。
専門領域：感染症、消化器肝臓病、臨床遺伝



玉木 愛乃

日本赤十字社医療センター小児科
2018 年、兵庫医科大学卒業。同年、横浜市立大学付属市民総合医療センターにて初期研修開始。2020 年、日本赤十字社医療センター小児科にて後期研修。2023 年、同センター小児科にて後期研修終了見込み。
専門領域：小児科

横山 宏司

日本赤十字社和歌山医療センター小児科部
2003 年、神戸大学医学部医学科卒業。同年、倉敷中央病院にて研修。2008 年、赤穂市民病院小児科。2009 年、京都大学大学院発達小児科学。2014 年より現職。
専門領域：免疫、アレルギー

三谷 義英

三重大学医学部附属病院周産母子センター
1986 年、三重大学医学部卒業。1999 年、トロント小児病院心血管研究部門（Rabinovitch 教授）。
専門領域：小児循環器学、周産期医学、血管医学（肺高血圧、川崎病）、社会医学（学校心臓検診、突然死、移行医療）